

# まちセンおおだ

No.226

発行 大田まちづくりセンター (TEL82-6240)  
印刷 株急行印刷 (TEL82-9595)

## 国際交流ふれあう会

9月26日(日)10時より大田市民センター4階において今年度1回目の「国際交流」が行われました。参加者は37名(外国人14名・フイリピン、タイ、中国、ベトナム)。

センター長挨拶の後、林アリスラーさん脚本の朗読劇「日本での生活」を実演してもらいました。この劇は、外国の方が日本に来て文化の違いに戸惑いながらも、周りの人に助けをもらいながら生活をしていく様子を外国人の目線から作られたものです。ちよっとした笑いもあり、素敵な朗読劇でした。

劇の後は、アリスラーさんの娘さんで小学校6年生の林紅葉ちゃんによるお琴の演奏で、「鬼滅の刃」の主題歌「紅蓮華」をお琴で演奏してもらいました。とても素晴らしい演奏を聞いた後は、みんなで話タイム。今日の感想や日本に来て初めて覚えた言葉など自由に発表してもらい、和やかな雰囲気で行われました。帰りにはこれから国際交流で企画してほしいことなどをアンケート用紙に



書いてもらいました。：が、英語や中国語で書かれたものもあり冷汗が(笑)

今回「国際交流」を開催するにあたって、在住外国人市民の会・大田日本語サークルこだましまね国際センターボランティアの方・外国人の方と話し合いを重ねてきました。これから年1回ではなく2回、3回と企画できればと思っています。



**ふれあい**   
**カフェ**   
**参加者募集**

**日時** 令和3年12月19日(日) 10時～11時30分 (9時30分から受付)  
**場所** 大田市民センター 4階

大田町にはたくさんの方の在住外国人の方がおられます。その方たちと一緒にDVDを視聴後、意見交換をし、異文化に対する理解を深めると共にひとり一人がSNSを利用する際のマナーや配慮について考えてみませんか。

ビデオの内容は、主人公・珠美と新しく職場に来たフイリピン人のミランダの姿を通して外国人は「受け入れてあげる存在」でも「労働力」でもなく、助け合うことができる対等な仲間であること、SNSを傷つけるための道具としてではなく、人の心と心をつないでいくために利用する様子を描いています。とても感動する内容です。

たくさんの方のご参加をお待ちしております。

## 夕焼小焼

大田まちづくりセンターでは地域の健康づくり活動の一環として「おおだ町健康ウォーク」の開催、「歩け歩け運動」の呼びかけをおこなっています。

ウォーキングは、糖質や脂質を燃焼する有酸素運動で、継続すれば脂肪燃焼による肥満予防、生活習慣病予防になると言われ、下半身の筋肉や腕を振るなどの動きを意識すれば、筋力のアップ、基礎代謝、消費カロリーも上がります。

また、ウォーキングは呼吸を繰り返す運動のため、心肺機能の改善にもつながり、適度な運動で骨にほどよい負荷がかかると、カルシウムの利用効率がよくなり骨粗しょう症の予防にも役立ちます。

自然の中を歩くと、それだけで日ごろの仕事や家事の気分転換になり、さらにウォーキングのような有酸素運動としての歩行は、ストレス解消や全身の血行がよくなる効果も期待できます。

ウォーキングは手軽にできるうえ、体や心にたくさんメリットがある運動です。無理なくできることから実践し日々の習慣に取り入れてみてはいかがでしょうか。ウォーキングでよりよい健康をめざしていきましよう。

(信)

# 大田町社会福祉協議会

大田町社会福祉協議会

昨年度に続き、2021年度もコロナ禍のため、大田町社会福祉協議会の評議員会を開催することができず、書面審議で2020年度(令和2年度)事業報告・決算、2021年度(令和3年度)事業計画・予算について、全評議員の承認をいただきました。

顔の見えるお互いさまが地域で生きるよさですが、マスクをして大声を出さず、近所仲間のお茶飲みやサロン活動も控えないため、より籠りがちになってしまいました。何かよい方法はないかと思案するのですが、これと違う妙案はありません。人と人の交わりに生きる私

## ◆大田町社会福祉協議会評議員◆

氏名	団体名
田原 則之	大田町自治会長協議会
川島 親史	大田町自治会長協議会
岡田 晃一	大田町自治会長協議会
岩田 佳代子	大田町民生委員児童委員協議会
斎藤 寛	大田町福祉委員会
新林 卓治	ことぶき会(シニアクラブ)
下垣 久美子	大田市少年補導連絡会大田班会
岩崎 進	大田市身体障がい者福祉協会大田支部
足立 研二	大田市手をつなぐ育成会大田支部
荻 保子	大田町ひとり親家庭
岩崎 廣志	大田地区保護司会
漆谷 浩司	大田商店会連合会
矢田 悦夫	大田市立大田小学校
上田 直樹	大田市立第一中学校
勝部 聖子	大田町社会福祉協議会事務局

## 大田町民児協だより ④3

大田町民生委員・児童委員協議会

### コロナウイルス感染対策 民生委員活動その4

毎年5月12日から1週間を「民生委員活動強化週間」とし、75歳以上の独り暮らし、及び80歳以上の夫婦世帯のみを対象に、散らし寿司弁当をお届けしてあります。

しかしながら、新型コロナウイルス感染防止のため、昨年度に続き今年度も中止することとしました。その代わりにの事業として、昨年度はマスク、携帯用消毒液及び新型コロナウイルス感染予防ポスターをそれぞれ配布し、喜びの声も頂いたところです。昨年度に続いて、次のような取り組みを行いました。

#### 75歳以上の独居者、80歳以上の夫婦世帯にハンドソープ配布

国を挙げて様々な新型コロナウイルス感染防止対策が取り組まれ、各種メディアも連日のように取り上げ、各個人でもそれぞれ防止対策に励んできましたが、新型コロナウイルスの「第5波」に至り、感染者数が減少傾向にはあるものの、冬場に向けて「第6波」が心配される場所です。

高齢者を中心に新型コロナウイルス接種が進み、感染者数の減少や重症化の予防に効果がみられるものの、感染力の強いデルタ株に変わる

など、予断が許されない状況が続く、感染防止対策を日々強いられ、長引く新型コロナウイルス感染防止対策に心身とも疲れ、体調の維持管理も大変気になるところです。

未だに、何処へ出掛けても先々で、マスクの着用と手の消毒などが求められ、今後とも新型コロナウイルスとは、正しく恐れながら、長く付き合っていかなければなりません。

このたび、少しでも感染防止に役立てばと、新型コロナウイルス感染防止に役立つ、ハンドソープを10月にお届けし、ご活用いただけたいと思います。

1日でも早く、安心して普段の生活が送れるようになることを願うばかりです。



容器に入れて配布しました

自作の消毒液を...

# 定期利用団体の紹介

## 書清会

私たち「書清会」は、少しでも字が上手になりたいと願う書道同好会です。現在、子供13名・大人9名が在籍しています。

土曜日に、月2回ほど、子供たちは5

時から大人は7時から、久利町の山崎先生を講師にお迎えし練習に励んでいます。

「...道」と言われるものは、一朝一夕というわけにはいきません。地道にコツコツと努力しなければいけません。「これが難しい！」

現在、小学二年生から中学二年生までの子供たちが在籍していますが、月に2回わずかな時間ですが、その積み重ねがはつきりと表れてきます。その成長がとても楽しみです。

『礼に始まり礼に終わる』。挨拶もしつかりできるようにになりました。

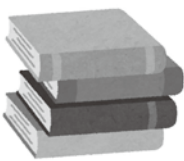


## 三瓶古文書を読む会

楽しく、ためになり、なおかつ、頭が若返るかもしれない会です！

昭和62年、先輩たちがこの勉強会を立ち上げ、以来、私達はその志を継承して古文書を読む勉強を続けています。とまあ、表向きはそんなことを言っていますが、その実、勉強

だ、学習だなんて堅苦しいことは考えていません。そうです、古文書の中から読める字を拾いながら、パズルを解くように穴埋めしてみる、頭の体操の一種くらいかな、そんな気持ちで取り組み、会を続けています。テキストは地元関連の文書を主体に、たまには他地域の古記録も使います。



毎月1回、大田市民センターをお借りして、笑い声の絶えない、楽しい会を開いています。

どんな会なのか、ちよつと気になる方は、のぞいてみてください。ご連絡は事務局(TEL 82-2334)まで、お気軽にどうぞ。

## ジュニアミュージカル風花



こんにちは！ジュニアミュージカル風花です。毎週土曜日の夜に大田市民センター3階で、ダンスや歌のレッスンをしています。

小学生から高校生までのジュニアが5名、大人が8名。年齢にかかわらず、みんな仲良くレッスンを励んでいます。風花は新入団員募集中。見学はもちろん無料体験レッスンも開催中です。現在、コロナ感染症予防対策として、換気やマスク・マウスガードの使用、手洗いや手指の消毒をしつかり行っていますのでご安心ください。また、ダンス中心のレッスンをを行う事で、飛沫感染防止に努めています。気軽にのぞいてみてください。

連絡先 松下

090-8998-0628



# 令和3年度 大田町『歩け歩け運動』表彰者

大田まちづくり推進協議会

No.	自治会	氏名	No.	自治会	氏名	No.	自治会	氏名	No.	自治会	氏名
1	加土	中村 強	12	柳井一	虎尾 敏江	23	山崎三	坂根 盈江	34	栄町二	奥田 吉子
2	"	和田 晃	13	大正西三	中島 敏晴	24	"	濱瀧フミ子	35	栄町三	幸村 正江
3	"	三谷 策郎	14	昭和町	長尾フサ子	25	"	幸増浩一郎	36	"	田辺 慈
4	"	林 博之	15	"	芝尾 享助	26	"	幸増 千世	37	"	山本とし子
5	城山二	高山 勝昭	16	"	合原 三令	27	殿町	江戸端 実	38	柳ヶ坪一	川上 説生
6	"	千賀 健一	17	"	山内 得雄	28	栄町一	立脇 悦子	39	"	渡辺 佳子
7	"	石田 幹夫	18	雪見二	山中 誠	29	"	森山 久之	40	"	佐々木展子
8	"	松田 博満	19	"	山中 典子	30	"	森山 美穂	41	"	岡田 清
9	"	塚田 禮子	20	"	石田 弘行	31	"	武部 文恵	42	大坪	田原 詔文
10	柳井一	黛 昌子	21	天神二	小原 靖雄	32	"	柿迫 忠臣	43	新諸友	田原 末則
11	"	虎尾 進	22	"	渡利 郁子	33	"	内藤 温徳	【敬称略】		

(注) 令和元年度、令和2年度受賞者は、今年度は該当しません。締切(9/30)を過ぎて届いた自治会の方の名前は載せることはできませんでしたが、粗品は該当者全員にお配りします。

大田町「秋の防災講座」では大田市消防本部による消火器を使った防火訓練(荒天時にはAEDでの救命訓練)や市役所危機管理課による自主防災組織についての講話と、新しくなった避難情報についての説明をおこないます。どなたでも無料で参加いただけます。自治会やご家族、ご近所同士などふるってご参加ください。

## 令和3年度 大田町 「秋の防災講座」 開催のお知らせ



- ◇日時 11月7日(日) 10:00~12:00 (受付9:30~)
- ◇会場 旧消防署車庫及び 大田市民センター4F
- ◇参加費 無料

※人数把握の為、事前の予約をお願い致します。ご予約・お問合せは、大田まちづくりセンター ☎82-6240まで。

私は9月6日から10日まで、インターンシップで大田市役所のまちづくり定住課でお世話になりました。最終日の10日に大田まちづくりセンターでお仕事体験をさせていただきました。市内の多くのまちづくりセンターを訪ねさせていただき、まちづくりセンターが、地域の人のつながりの場という重要な役割を果たしているという事を実感しました。そして、幼いころから利用していた大田まちづくりセンターがあったからこそ、私はいろいろな人たちと交流することが、さまざまな体験をすることが

## インターンシップで お仕事体験させていただきました!

島根大学法文学部 幸田有生

出来たのだと思います。今、大田市は人口が減少しています。インターンシップを通してそれを実感しました。しかし、人口が減少しても、人とのつながりは大切です。地域の皆さんの交流の場としても利用されているまちづくりセンターはこれからも続いてほしいと思います。将来は大田に貢献したいと思っています。今、まちづくりセンターで学んだことは貴重な体験でした。大学生生活は残り少ないですが、今できることとして、大学の友達に多くの大田市の魅力を伝えていきたいです。

## ◆11月~12月の主な行事◆

- 23(火) 休館日
- 6・20(土) 子ども手芸教室
- 7(日) 大田町防災講座
- 11・18(木) クラフト教室(経験者)
- 18(木) まちセンおおだまつり実行委員会
- 19(金) 俳句教室
- 2・16(木) クラフト教室(経験者)
- 5(日) おおだ町橋南VS橋北歌合戦(無観客開催……銀テレ収録)
- 12月
- 19(日) ふれあいカフェ
- 24(金) 俳句教室
- 28(火) 仕事納め

大田町社会福祉協議会へ  
ご寄附ありがとうございます  
地域福祉のために  
使わせていただきます

★香典返し(9月分)  
駅南町 小谷明浩様(母小夜子様)